

千葉県議会議員 田沼たかし

(四街道市選出・自由民主党所属)

四街道、
新時代!

公約実行! レポート 第8号

発行日 令和3年4月1日



熊谷知事就任にあたって

3期12年にわたって知事を務められた森田健作さんが退任し、前千葉市長の熊谷俊人さんが、県民の圧倒的民意を得て、新知事となりました。

熊谷さんとは、10年以上前の、私が千葉市議会議員時代に一緒に仕事をしており、その頃から認め合う知人です。同年代でもあり、共通する政策も多いです。

国会では、議員が執行部を批判することばかりが強調されますが、本来、首長と議会とは車の両輪で、県政を共に良くしていくパートナーです。選挙が終わったら、ノーサイド。私も長年の知人として、良いものは良い悪いものは悪いと、是々非々でしっかり向き合います。千葉県・四街道の新時代を切り拓きます!



2月18日 予算委員会にて引き続き、県民目線の是々非々で活動していきます

私の選挙公約と共通する内容は、協力して取り組みます

会社を増やす

熊谷知事は、千葉市長時代に多くの企業誘致と雇用創出を実現した実績あり。

四街道に会社を増やし、「法人税収増→市民サービス拡充」のために知事と力を合わせます。

(現状、四街道市は同規模自治体と比べて法人税収が少ない)

R2.12月議会商工労働委 R2.9月議会 一般質問 等

テレワーク推進

コロナ禍でテレワークが普及しましたが、千葉県は周辺都県に比べて遅れをとっています。

私は毎議会で拡充を訴えてきましたが、感染対策だけでなく、働き方改革の効果のあるテレワークを推進していきます。

R3.2月議会 商工労働委
R2.12月議会商工労働委 等

役所の効率化

役所のデジタル化やハンコ削減が全国で進んでいますが、千葉県はまだ始まったばかり。

千葉市では、数年前から取り組み始め、すでに2000以上の手続きで脱ハンコを実現。県でもぜひ進めるべきです。

R2.9月議会 一般質問

ワクチンの不安払しょくを!



ワクチン接種が徐々に始まっていますが、副反応を懸念されている方も多いと思います。こういった場合に重要なのが、副反応があったらその情報を即時に把握して共有・公開することです。そうすることで、副反応を正しく恐れることができ、安心にもつながります。そこで、その点について質問しました。

田沼



ワクチンの副反応情報を即時に把握・共有できる体制・システムが必要と考えるが対策はあるか?

疾病対策課

国の方で、副反応情報を共有するシステムをつくと聞いている。(田沼注:ぜひ迅速にお願いします。)

「走りながら考える」という形にならざるを得ないというのは理解します。しかし、国任せにならず、必要に応じて、国に対しても仕組みの改善を要望するなど、県民の健康を守るために主体的に取り組む必要があります。

ワクチンの特徴や安全性等のお問い合わせ
厚労省コールセンター **0120-761-770**
受付時間:9時00分~21時00分(土日・祝日も実施)



ワクチン接種の手続きのお問い合わせ
四街道市コールセンター **0570-003-703**
受付時間:平日8時30分~17時15分